

初心運転者の事故者率

群馬県では、運転免許を取得してから1年以内の人、いわゆる初心運転者が、交通人身事故を起こす割合（初心運転者の事故者率）がとても高い状況が続いています。

初心運転者の皆さん

運転に慣れてきても、脇見運転や何かをしながらの運転はとても危険です。

一時停止は停止線の前で停止し、交差点内は徐行し、左右の確認をするなど、交通ルールを守って、安全運転を心掛けましょう。

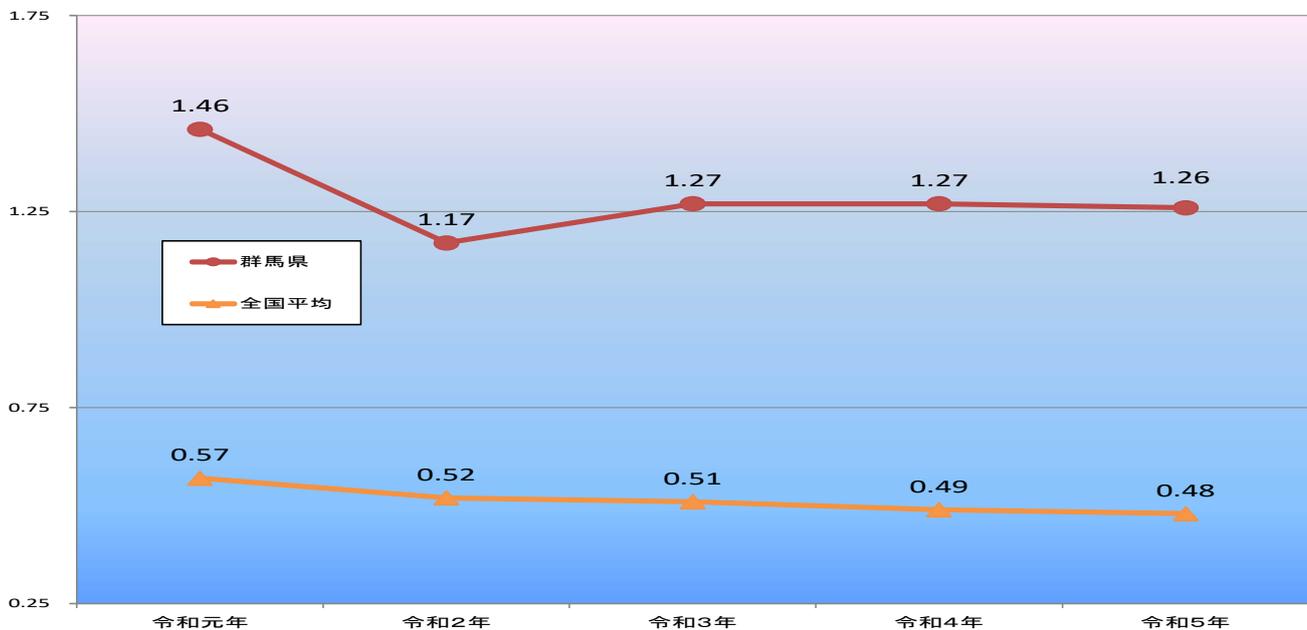
下のグラフは、過去5年間の初心運転者事故者率の群馬県及び全国平均の推移となります。

※ 令和5年中：1.26%

注）令和5年の数値が、令和7年3月の最新数値となります。

初心運転者事故者率(%)の推移

初心運転者事故者率とは、
令和5年中に群馬県の教習所を卒業し、普通免許を取得した19,170人のうち、
人身事故を起こした241人の率 → $241 \div 19,170 \times 100 = 1.26\%$



※ 群馬県の事故者率 = $\frac{\text{当該年中に群馬県内の教習所を卒業して普通免許を取得し、その後1年以内に人身交通事故を起こした人数}}{\text{当該年中に群馬県内の教習所を卒業して普通免許を取得した者の数}} \times 100(\%)$